

— 指定テキストおよびリポートノートの追加・訂正・補足 —

以下の科目は追加・訂正・補足があります。配本された教材の中にはすでに訂正されているものもあります。

科目名	種別	掲載更新
管理会計論Ⅰ／管理会計論Ⅱ	通教テキスト	2014 年 3 月
簿記Ⅲ	通教テキスト	2014 年 3 月
簿記Ⅰ	通教テキスト	2021 年 3 月
簿記Ⅱ	通教テキスト	2018 年 3 月
税務会計Ⅰ／税務会計Ⅱ	通教テキスト	2024 年 3 月
簿記Ⅳ	リポートノート	2017 年 3 月
原価計算論Ⅰ／原価計算論Ⅱ（ファーストステップ原価計算を学ぶ）	指定市販本	2017 年 3 月

■管理会計論 (佐藤康男)

- p.17 上から 6 行目
 (誤) 前世紀末から今世紀にかけて～
 (正) 19 世紀末から 20 世紀にかけて～
- p.20 下から 8 行目
 (誤) 修士号 (M&A) を得ても～
 (正) 修士号 (MBA) を得ても～
- p.97 下から 3 行目
 (誤) ベース・アップにより 10% の増加～
 (正) ベース・アップにより 20% の増加～
- p.322 〔複利表〕年金現価係数 4 年
 (誤) 2.4651
 (正) 3.4651
- 2007 年 3 月現在
- p.5 下から 4 行目
 (誤) 半年あるいは 1 年
 (正) 四半期、半年あるいは 1 年
- p.6 1 行目から 2 行目
 (誤) 株主配当金や役員賞与など
 (正) 株主配当金など
- p.6 12 行目
 (誤) 法令 (商法)
 (正) 法令 (会社法施行規則)
- p.7 4 行目
 (誤) 商法によって
 (正) 会社法によって
- p.8 下から 8 行目
 (誤) 商法の規定
 (正) 会社法の規定
- p.8 下から 6 行目
 (誤) 証券取引法
 (正) 金融商品取引法
- p.8 下から 5 行目
 (誤) 商法会計、税務会計および証券取引法会計
 (正) 会社法会計、税務会計および金融商品取引法会計
- p.154 上から 13 行目
 (誤) 必要な配当金、役員賞与金および留保額などを
 (正) 必要な配当金および留保額などを

- p.165 例題 8-3
 (誤) ・内部留保 (将来の拡張準備) 200
 ・役員賞与 150
 (税引後純利益) 2,000
 ・法人税 (税率 50%) 2,000
 (年間必要利益) 4,000
 (正) ・内部留保 (将来の拡張準備) 350
 (税引後純利益) 2,000
 ・法人税 (税率 50%) 2,000
 (年間必要利益) 4,000

- p.251 から p.252
 (誤) (ハ) 将来準備の為に内部留保は 300 万円
 (ニ) 役員賞与は 200 万円
 (ホ) 法人税の税率は 40%
 (正) (ハ) 将来準備の為に内部留保は 500 万円
 (ニ) 法人税の税率は 40%

2013 年 3 月現在

- p.209 上から 10 行目及び下から 1 行目 (共通)
 (誤) $x_2 = -\frac{2}{3}x_1 + z$
 (正) $x_2 = -\frac{2}{3}x_1 + \frac{z}{3}$

2014 年 3 月現在

■簿記Ⅲ (神谷健司・市川佳功)

- p.18 上から 19 行目
 (誤) ② B (貸方) 買掛金 100,000
 (正) ② B (貸方) 当座預金 100,000
- p.44 上から 1 行目
 (誤) 受託買付 受託買付
 (正) 委託買付 委託買付
- p.88 上から 6,7 行目
 (誤) ③
 (貸方) 売 上 500
 仮払消費税 250
 (正) ③
 (貸方) 仮払消費税 500
 未払消費税 250
- p.113 下から 1 行目
 (誤) (借方) 割引手形義務見返 500,000
 (正) (貸方) 割引手形義務見返 500,000

p.332 上から6行目及び下から1行目

- (誤) 固定資産売却損 40,000
(正) 固定資産除却損 40,000

p.358 仕訳日計表

(誤)

借方	元丁	勘定科目
<中略>		
21,000	省略	売買目的有価証券
:		備品
:		:
2,000		未払金
		前受金
<後略>		

(正)

借方	元丁	勘定科目
<中略>		
21,000	省略	売買目的有価証券
:		備品
:		:
2,000		未払金
		前受金
<後略>		

2014年3月現在

■簿記 I

(永野則雄)

p.116 下から3行目

(誤)

受取手数料	
4/15	50,000

(正)

受取手数料	
4/18	50,000

p.127 上から14行目と15行目

(誤)

2

(2)

(借) 減価償却費	230,000	(貸) 車両運搬具 減価償却累計額	230,000
-----------	---------	----------------------	---------

(3)

(借) 減価償却費	340,000	(貸) 建物減価 償却累計額	340,000
-----------	---------	-------------------	---------

(正)

2

(2)

(借) 減価償却費	300,000	(貸) 車両運搬具 減価償却累計額	300,000
-----------	---------	----------------------	---------

(3)

(借) 減価償却費	400,000	(貸) 建物減価 償却累計額	400,000
-----------	---------	-------------------	---------

2018年3月現在

p.94 上から3行目

- (誤) この乗用車の取得原価は¥1,000,000で,
(正) この乗用車の取得原価は¥2,000,000で,

p.116 下から5行目

(誤)

売	上
4/14	220,000
25	250,000

(正)

売	上
4/14	220,000
23	250,000

2021年3月現在

■簿記 II

(永野則雄)

p.101 下から1行目と2行目

(誤)

- (2) ① (借) 支払手数料 24,000 (貸) 未払手数料 24,000
② (借) 未払手数料 24,000 (貸) 支払手数料 24,000

(正)

- (2) ① (借) 支払地代 70,000 (貸) 未払地代 70,000
② (借) 未払地代 70,000 (貸) 支払地代 70,000

p.101 下から7行目と8行目

(誤)

- (2) ① (借) 受取手数料 20,000 (貸) 前受手数料 20,000
② (借) 前受手数料 20,000 (貸) 受取手数料 20,000

(正)

- (2) ① (借) 受取家賃 90,000 (貸) 前受家賃 90,000
② (借) 前受家賃 90,000 (貸) 受取家賃 90,000

p.108 上から11行目と13行目

(誤)

2 (1)

振替伝票			
売掛金	300,000	売上	300,000

(2)

振替伝票			
仕入	50,000	買掛金	50,000

(正)

2 ①

振替伝票			
売掛金	200,000	売上	200,000

②

振替伝票			
仕入	100,000	買掛金	100,000

2018年3月現在

■税務会計 I・II

(大下勇二)

p.261 下から5行目

(誤)

$$= \left\{ 20,000,000 \times \frac{12}{12} \times \frac{3.75}{1,000} + (1,100,000 + 2,900,000) \times \frac{6.25}{100} \right\} \times \frac{1}{4}$$

(正)

$$= \left\{ 20,000,000 \times \frac{12}{12} \times \frac{3.75}{1,000} + (1,100,000 + 2,900,000) \times \frac{6.25}{100} \right\} \times \frac{1}{2}$$

2024年3月現在

[レポートノート]

◆「簿記Ⅳ」のレポートノート

p.4 上から 12 行目

(誤) 資本金等増加限度額の金額を資本金とする

(正) 払込資本の全額を資本金とする

p.5 下から 7 行目

(誤) 当期の輸出売上 (150 ドル)

(正) 当期の輸出売上 (150 千ドル)

pp.10-11 課題Ⅲ

全てを設問対象から除く。(解答は不要です。)

※連結財務諸表の簿記会計処理は、桜井久勝 (2015)『財務会計講義』第 16 版、中央経済社、第 13 章第 1 節～第 6 節までを各自で学習することが望まれる。

2016 年 3 月現在

p.7 上から 6 ～ 8 行目

(誤) 年金資産の期待運用収益 410 千円未認識会計基準変更時差異 950 千円会計基準変更時差異の残存償却年数 5 年 (費用処理)(正) 年金資産の期待運用収益 220 千円(7 行目及び 8 行目を削除)

2017 年 3 月現在

[指定市販本]

●ファーストステップ原価計算を学ぶ

〈原価計算論Ⅰ／Ⅱ〉

p.147 損益計算書 (直接原価計算)

(誤) 省略

(正) 訂正箇所は下線部

損益計算書 (直接原価計算)

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
売上高	45,000	45,000	45,000
変動売上原価			
期首製品棚卸高	0	0	<u>5,000</u>
当期製品製造原価	25,000	<u>30,000</u>	<u>22,500</u>
合 計	25,000	<u>30,000</u>	<u>27,500</u>
期末製品棚卸高	0	<u>5,000</u>	<u>2,500</u>
製造差益	20,000	20,000	20,000
変動販売費	1,500	1,500	1,500
限界利益	18,500	18,500	18,500
固定費			
固定製造原価	15,000	15,000	15,000
固定販管費	2,000	2,000	2,000
営業利益	1,500	1,500	1,500

2017 年 3 月現在